

第2次健康いんざい21指標の成果報告

『第2次健康いんざい』では、健康増進計画として6つ、食育推進計画として3つの合計9つの分野別基本目標を掲げ、その基本目標ごとに指標を設定し、目標達成に向け取り組んできました。ここでは、計画策定時(平成 25 年度)に設定した指標の目標値についての最新値(令和5年度)を算出し、達成状況を検証しました。

評価方法は、以下のとおり指標ごとに A～E の五段階により実施しました。

「A 評価」: 目標値に到達

「B 評価」: 目標値には到達していないが、改善

「C 評価」: 変わらない

「D 評価」: 計画策定時より悪化

「E 評価」: 評価不可

※なお、平成 30 年度に見直した『第2次健康いんざい』改訂版策定の際に実施した、指標の中間評価において、目標値の変更(中間評価時点で目標を達成した指標)や新たに設定した指標については、それについて評価しています。

◆評価の考え方

前提 策定時の目標値を中間評価の際(平成 30 年度)に変更した場合はその数値を目標値として評価する。

- 1 目標値が数値化されていて、最新値(R5 年度)を目標値と比較し、目標値以上であれば、A と評価する。
- 2 目標値が数値化されていて、目標値に達していない場合は、最新値(R5 年度)を策定時(H25 年度)と比較し、±1.0 ポイントの範囲内であればC、範囲外でかつ改善していればBとし、策定時より悪化していればDと評価する。
- 3 増加、減少、100%に近づけるなど目標値が数値化されていない場合、最新値(R5 年度)を策定時(H25 年度)と比較し、±1.0 ポイントの範囲内であればC、±3.0 ポイントの範囲内かつ改善していればB、±3.0 ポイントの範囲内かつ悪化していればD、±3.0 ポイントの範囲を超えて悪化していてもDと評価する。±3.0 ポイントの範囲を超えて改善していればAと評価する。
なお、現状維持を目標とした場合は、±1.0 ポイントの範囲内または±1.0 ポイントの範囲を超えて改善していればA、±1.0 ポイントの範囲内または±1.0 ポイントの範囲を超えて悪化していればDと評価する。
- 4 新型コロナウイルス感染症等により事業が実施できなかったもの、n数が少なくて判断ができないものなどはEと評価する。

(1) 健康増進計画

【健康Ⅰ】	身体活動量の増加と運動習慣の確立
-------	------------------

(単位:%)

指 標	対 象	目 標	第2次計画実績			評 価	データ元
			策定時 H25 年度	改定時 H30 年度	最終評価時 R5年度		
(子どもの遊び) 外遊びをよくしている幼児の増加	3歳児	90.0	84.9	88.9	92.6	A	3歳児健診
(成人の日常生活の運動) 日常生活において歩行または同等の身体活動 を1日1時間以上実施している人の増加	19 歳以上	66.0	56.4	57.6	57.3	C	H25.H30:39 歳以下・ 特定健診(集団) R5:39 歳以下・ 特定健診(集団・個別)
(成人の運動) 1回 30 分以上の軽く汗をかく運動を週2日 以上、1年以上実施している人の増加	19 歳以上	50.0	40.7	39.3	44.5	B	H25.H30:39 歳以下・ 特定健診(集団) R5:39 歳以下・ 特定健診(集団・個別)
(成人の歩く速度) ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が 速い人の増加	65 歳以上	増加	58.1	58.0	54.8	D	H25.H30:39 歳以下・ 特定健診(集団) R5:39 歳以下・ 特定健診(集団・個別)

【健康2】	喫煙予防と適正飲酒
-------	-----------

(単位:%)

指 標	対 象	目 標	第2次計画実績			評 価	データ元
			策定時 H25 年度	改定時 H30 年度	最終評価時 R5年度		
(乳児の同居家族の喫煙) たばこを吸う同居家族の減少	4か月児の 同居家族	30.0	34.7	30.3	23.2	A	4か月児相談
(妊婦の喫煙) たばこを吸っている妊婦をなくす	妊婦	0.0	1.9	0.7	0.2	B	妊娠届出書
(成人の喫煙) たばこを習慣的に吸っている人の減少	20 歳以上	7.0	12.3	11.1	9.0	B	H25.H30:39 歳以下・ 特定健診(集団) R5:39 歳以下・ 特定健診(集団・個別)
(成人の飲酒) 生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をして いる人の減少 (男性) 毎日2合以上飲む人の減少 (女性) 毎日1合以上飲む人の減少	20 歳以上男性	減少	10.9	10.8	9.9	C	H25.H30:39 歳以下・ 特定健診(集団) R5:39 歳以下・ 特定健診(集団・個別)
	20 歳以上女性	減少	3.4	4.3	4.4	C	

【健康3】	心の健康を保つ
-------	---------

(単位:%)

指 標	対 象	目 標	第2次計画実績			評 価	データ元
			策定時 H25 年度	改定時 H30 年度	最終評価時 R5年度		
(子どもの早起き) 早起きをしている子どもの増加 ・朝7時台までに起きている	3歳児	87.0	83.7	80.3	85.4	B	3歳児健診
(子どもの早寝) 早寝をしている子どもの増加 ・夜9時までには寝ている	3歳児	75.0	71.9	71.1	72.3	C	3歳児健診
(睡眠) 睡眠で休養が十分とれている人の増加	19 歳以上	79.0	74.7	72.8	75.1	C	H25.H30:39 歳以下・ 特定健診(集団) R5:39 歳以下・ 特定健診(集団・個別)
(育児の環境) 育児を楽しみと思える保護者の増加	4か月児の保護者	現状維持	98.7	98.4	98.2	A	4か月児相談
(安心な出産) プレママクラス参加者の増加	妊婦	増加	34.8	52.9	47.1	A	事業実績

【健康4】	歯と口腔の健康を保つ
-------	------------

(単位:%)

指 標	対 象	目 標	第2次計画実績			評 価	データ元
			策定時 H25 年度	改定時 H30 年度	最終評価時 R5年度		
(乳幼児のむし歯) 乳幼児健診う蝕罹患率の減少	3歳児	10.0	12.9	15.3	5.1	A	3歳児健診
(児童生徒のむし歯) 小・中学校う蝕罹患率の減少	小学生	減少	49.1	39.3	23.6	A	児童生徒 定期健康診断
	中学生		39.6	34.4	22.4	A	
(児童生徒の歯周病) 小・中学校歯肉炎罹患率の減少	小学生	10.0	13.5	13.1	7.1	A	児童生徒 定期健康診断
	中学生	25.0	30.3	31.3	21.2	A	
(歯の喪失防止) 60 歳代で自分の歯が 24 本以上ある人の増加	60 歳代	増加	34.0	56.1	69.5	A	H25.H30: 特定健診(集団) R5:特定健診 (集団・個別)
(咀嚼状況) 何でも噛んで食べることができる人の増加	60 歳代	増加	—	77.9	79.4	B	H25.H30: 特定健診(集団) R5:特定健診 (集団・個別)

【健康5】	健康管理の実践
-------	---------

(単位:%)

指 標		対 象	目 標	第2次計画実績			評 価	データ元
				策定時 H25 年度	改定時 H30 年度	最終評価時 R5年度		
(健康情報の活用) 市の健康教育参加者の増加		成人	増加	3,894 人(延)	5,786 人(延)	601 人(延)	D	事業のまとめ(健康教育)
(幼児の健診受診率) 幼児健診受診率の増加		1歳6か月児健診	増加	96.2	98.4	95.3	C	事業実績
		2歳児歯科健診		90.5	92.7	78.9	D	
		3歳児健診		93.3	93.0	95.3	B	
(成人の健診受診率) 特定健診受診率の増加		40歳~74歳の 国保加入者	40.0	30.3	31.1	36.3	B	事業実績
(成人のがん検診受診率) 胃がん検診精検受診率の増加		胃がん検診 精密検査対象者	95.0	91.0	92.5	92.6	B	事業実績
(子どもの予防接種) 予防接種の接種率の増加	MRⅠ期 接種率	幼児(1歳児)	95.0	91.5	93.4	96.1	A	事業実績
	DTの接種率	小中学生	85.0	82.6	77.6	91.5	A	
(子どものかかりつけ医) かかりつけ医などをもっている 人の増加	医 師	5歳児	増加	92.6	90.5	令和2年度より 未実施	E	就学時 健診アンケート
	歯科医師			67.2	72.1		E	
	薬 局			72.0	68.1		E	

(2) 食育推進計画

【食育Ⅰ】	望ましい食習慣の実践 ～取り組もう～
-------	--------------------

(単位：％)

指 標	対 象	目 標	第2次計画実績			評 価	データ元
			策定時 H25 年度	改定時 H30 年度	最終評価時 R5年度		
(朝食を毎日食べている人) 毎日朝食を食べている児童生徒の増加	5 歳児	100%に 近づける	95.7	95.6	平成 31 年度より 未実施	E	就学時健診 アンケート 学校給食 実施状況等調査
	小学4年生		94.6	90.6	89.9	D	
	中学2年生		90.2	85.8	83.5	D	
(成人の朝食) 朝食を週4日以上食べている人の増加	19 歳以上	100%に 近づける	91.5	89.7	90.1	D	H25.H30:39歳以下 特定健診(集団) R5:39歳以下・特定健 診(集団・個別)
(児童生徒の肥満) 肥満度 20.1%以上の人の減少	小学5年生	減少	6.1	5.2	9.4	D	小児生活習慣病予防検診
	中学1年生		5.7	5.8	11.2	D	
	中学2年生		7.4	4.8	8.2	C	
(成人の肥満) BMI25 以上の人の減少	19 歳以上	15.0	19.3	18.8	22.1	D	H25.H30:39歳以下 特定健診(集団) R5:39歳以下・特定健 診(集団・個別)
(成人の間食) 毎日間食や甘い飲み物を摂る人の減少	19 歳以上	減少	—	24.5	22.1	B	H25.H30:39歳以下 特定健診(集団) R5:39歳以下・特定健 診(集団・個別)

【食育2】	正しい知識で食品選択 ～選ぼう～
-------	------------------

(単位:%)

指標	対 象	目 標	第2次計画実績			評 価	データ元
			策定時 H25 年度	改定時 H30 年度	最終評価時 R5年度		
(野菜料理の皿数) 1日に必要な野菜料理5皿(5歳児は3皿)以上を食べている人の増加	5 歳児	増加	15.8	24.7	48.3	A	就学時健診 アンケート 市民アンケート(R5)
	小学4年生	20.0	10.1	11.0(小5)	9.5	C	小中学校食生活 アンケート
	中学2年生	20.0	11.5	5.9(中1)	7.2	D	
	20 歳以上	20.0	10.7	4.8	8.5	D	H25.H30:39歳以下 特定健診(集団) R5:39歳以下・特定健 診(集団・個別)

【食育3】	豊かな食生活と食体験 ～つながろう～
-------	--------------------

(単位:%)

指標	対 象	目 標	第2次計画実績			評 価	データ元
			策定時 H25 年度	改定時 H30 年度	最終評価時 R5年度		
(朝食の孤食状況) 朝食をひとりで食べている子どもの減少	5歳児	減少	6.0	7.3	平成31年度より 未実施	E	就学時健診 アンケート
(料理の手伝い) 料理の手伝いをする子どもの増加	5歳児	増加	61.5	64.9	55.2	D	就学時健診 アンケート 市民アンケート(R5)
(食べ物への感謝の気持ち) 食事を残したときにもったいないと思う子どもの増加	小学4年生	100%に 近づける	88.9(小4)	88.2(小5)	91.0	B	小中学校 食生活アンケート
	中学2年生		88.2(中2)	81.3(中1)	89.6	B	

(3) 指標のまとめ

指標内容	指標数	A	B	C	D	E
健康1 身体活動量の増加と運動習慣の確立	4	1	1	1	1	0
健康2 喫煙予防と適正飲酒	5	1	2	2	0	0
健康3 心の健康を保つ	5	2	1	2	0	0
健康4 歯と口腔の健康を保つ	7	6	1	0	0	0
健康5 健康管理の実践	11	2	3	1	2	3
食育1 望ましい食習慣の実践 ～取り組もう～	9	0	1	1	6	1
食育2 正しい知識で食品選択 ～選ぼう～	4	1	0	1	2	0
食育3 豊かな食生活と食体験 ～つながろう～	4	0	2	0	1	1
合 計	49	13	11	8	12	5
全指標数に占める割合		26.5%	22.5%	16.3%	24.5%	10.2%